

やまりん新聞



謹賀新年

昨年はお客様には大変お世話になりありがとうございました。弊社はより足を運んで頂きやすい店頭とするため、昨年10月に社屋の外壁塗装色を一新いたしました。今後はハードだけでなくソフト面でもより一層ご利用しやすいショップを目指していく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

山崎のご紹介

弊社は現在の建屋に移って30年近くとなりました。お客様で地元のお客様には「ねじの山崎」として、「ねじで困ったら山崎へ行け」といわれる存在になることができました。しかしながらまだまだ弊社の特長を十分にアピールできていないことも事実です。そこで、弊社の特長を数回に分けてご紹介させていただきたいと思います。今回はねじのご注文方法を紹介いたします。表1のように店頭、電話、FAXはもちろんですが、E-MAIL、ネットで

表1 ねじのご注文方法

注文方法	内容紹介	備考
店頭注文※1	店頭にご来店頂き、ご注文いただけます。規格の分からないねじなども直接拝見させていただきますので、取り扱いの有無が早く判断できます。ちょっとしたねじの修正、規格品ではない長さのねじのカット、加工なども、できる限りその場で対応させていただきます。	ご注文後に出荷しますので、お待ちになりますこととなります。あらかじめご了承ください。
電話注文	一般普及品でしたら電話で直接注文を頂き、発送方法（店頭お引取り、通信販売）、お支払方法（通信販売のみ）をご指定いただければ、商品をご用意させていただきます。聞き間違いを防ぐためできるだけ以下のFAXかE-MAILをご利用下さい。	規格不明品等の場合、商品特定がしづらいため、商品を持込いただくか弊社宛に直送していただければ、対応させていただきます。
FAX注文	FAXでご注文を頂けます。その他は上記電話注文と同じです。材質、メッキは必ず明記下さい。	
E-MAIL注文	info@ymzcorp.co.jpまでお送り下さい。その他は上記FAX注文と同じです。	
ネット注文※1※2	弊社ショッピングサイトで商品選択し、通信販売か店頭お引取りを指定の上ご注文下さい。お支払い方法は通信販売のみ銀行振込、代金引換、クレジットを選択できます。また商品の検索画面を利用すれば、形状、名称等から商品を検索することが可能です。	

※1: ネットと店頭での価格体系が異なる場合があります、あらかじめご了承下さい。
※2: ネットの価格はネットからのご注文に限り適用させていただきます。

のご注文もお受けいたしております。店頭お引取りの場合でもネット注文が可能ですので、前もってご注文いただければ、店頭でお待たせすることがなくなります。また地元

のお客様でも通信販売をご利用いただくことが可能です。さらに店頭でのクレジットカード（翌月一括）によるお支払いも可能となり、より一層便利になりました。ご意見、ご希望ございましたらよろしくお願い致します。

やまりんの”雑学で快適生活♪”

新年を迎え、真新しいカレンダーで一年の始まりです。カレンダーも新暦、旧暦のカレンダーがあるのはご存じですか？現在のカレンダーは、月日、日付けと曜日の対照、祝日を確かめるものにすぎず、これに対して、旧暦のカレンダー暦（こよみ）は、自然の運行を古代合理的に読み解いたものです。暦の観点から月の満ち欠けを基準として一カ月の長さを決めていたそうですが・・・それで計算すると、一カ月の長さは、29.5日。これを12倍しても365日にはならず、約11日足りない計算になります。つまり、その差は16～7年経つと、約半年の違いで真夏にはお正月がやってくる計算になり、月日からは季節がわからなくなってきました。よりよく季節をわかりやすくする為に、季節を知る目安として考案されたのが、太陽の位置から基準を設ける事になった二十四節気です。よく耳にしませんか？冬至、小寒、大寒、立春、啓蟄、、、等、冬至を基点として1太陽年を24等分してます。そ



の他にも**雑節**という目安も作られました。暦と季節がずれてしまうのを調整する為にうるう年が設けられたそうですが、それでも多少の誤差があるそうで、1年間の平均日数を求めると、約365日5時間49分12秒。地球が太陽を1周するのが、約365日5時間48分46秒という事は平均すると1年で約26秒。1日にすると約0.07秒の誤差が生じていることになります。何故か昔から**潮汐**と関係深い漁業関係者は**旧暦**を活用しておられるとのこと・・・各地、各種の行事、例えば旧正月、旧七夕、中秋の名月の日付の決定など「旧暦」は意外と生活の中に顔を出しているようです。まだまだ奥深い「暦」なかなかおもしろくなってきました。本年の**神社暦**や市販の**暦書**を参考に一年を過ごすのも、自分自身ある意味何かの発見があるかもしれませんね。

ねじの雑学

管用ねじというのがあります。鉄パイプ両端にねじが切っており、それを**ニップル**とか**エルボ**等で接続しているのを見かけたことがあるのではないのでしょうか。その**ねじ**のことを**管用**（くだよう）**ねじ**といいます。JISではJIS B 0202（**管用平行ねじ**）、JIS B 0203（**管用テーパねじ**）で規定されています。**管用平行ねじ**は、「管、管用部品、流体機器などの接続において、機械的結合を主目的とするねじ」、**管用テーパねじ**は「ねじ部の耐密性を主目的とするねじ」です。（↓）

工場向け電動工具(パナソニック電工)

- パナソニック電工より本体・電池性能を大幅UP、省エネ・長寿命、更に**トルク制御機能**を搭載した工場用充電インパクトドライバー/レンチが発売されました。組立てラインにおけるエア工具の置き換えでエア配管が不要となります。
- トルク制御機能**
締付途中に負荷があっても、トルクは安定
- トルク補正機能・電源自動停止機能搭載**
電池電圧が下がっても、トルクは安定。
- トルク精度は±25%**
- モータ、スイッチ寿命：約2倍

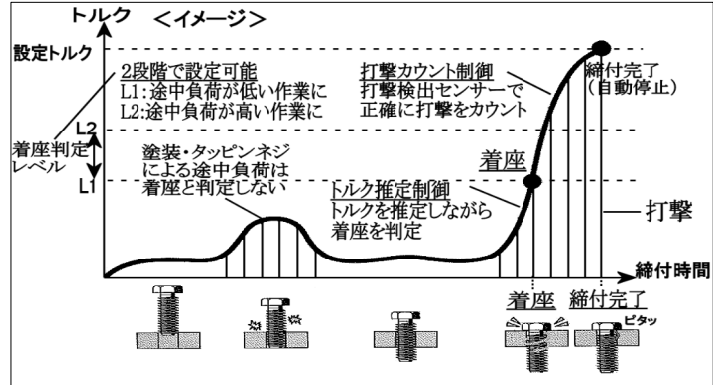


図1 トルク制御機能の概念図

- ワイヤレスモコンで、30段階にトルク設定可能
- 締付対象物を傷付けないよう**本体プロテクター**（5色）がオプションで用意

自動車組立ラインや自動販売機の組立ラインに多数の採用実績が有ります。店頭にて10.8Vの見本を展示しています。是非ご覧下さい。詳細はカタログも置いておりますので、御自由にお持ち帰り下さい。



写真1 工場用インパクトドライバー

表面処理を・・・に例えると(その2)

前回に続き、ネジの表面処理の代表的なものを、「サザエさんのキャラクター」にたとえてみました。◆**タラちゃん**：「三価ホワイト」、RoHS(ローズ)規制により、六価クロームを使ったユニクロから、無害の三価クロームを使った表面処理に代替されることが増えてきました。六価(サザエさん)の半分(子供)とえば、三価のタラちゃんでしょう。◆**カツオくん**：「黒色クロメート」、波平さんのブラック(黒染め)とフ

ネさんのクロメート(高防錆力)の遺伝子を半分ずつもったカツオくんには、黒色クロメートがふさわしいでしょう。ただ、お姉さんのサザエさんに頭があがらないように、主役のユニクロの座を越えることはないでしょう。◆**ワカメちゃん**：「ニッケルメッキ」、きらきらと明るく輝くところは、ワカメちゃんにそっくりです。黄銅(真ちゅう)にニッケルメッキをかけたものは、その導電性の高さから端子台のビスに多用され、お母さんのフネさんと共に電気屋さんから人気があります。ネジの材料には他にも、チタンやアルミニウムや各種の樹脂など種々あります。また、表面処理も用途により種々使い分けられています。サザエさんにも、ノリスケさんやタイコさんやイクラちゃんをはじめ、他にも様々なキャラクターが登場します。誰がどの表面処理かを当てはめながらテレビを見ると、ますますサザエさんが面白いかも知れません。最後に、アナゴさんは「ドブ漬け(溶融亜鉛メッキ)」がふさわしいでしょう。なぜなら、アナゴは「天ぷら」がおいしい・・・この意味が分かる方は、かなりメッキ通で、食通ですね。(ヒントは第26号を参照願います。)

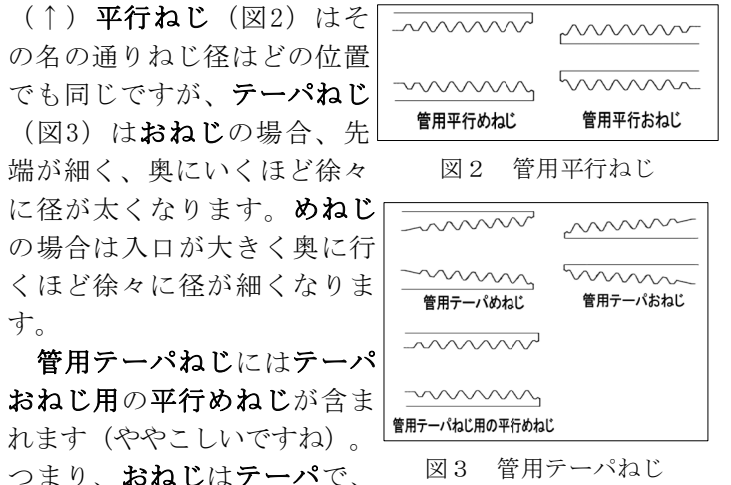


図2 管用平行ねじ

図3 管用テーパねじ

（↑）**平行ねじ**（図2）はその名の通りねじ径はどの位置でも同じですが、**テーパねじ**（図3）は**おねじ**の場合、先端が細く、奥に行くほど徐々に径が太くなります。**めねじ**の場合は入口が大きく奥に行くほど徐々に径が細くなります。**管用テーパねじ**には**テーパおねじ**用の**平行めねじ**が含まれます（ややこしいですね）。つまり、**おねじ**は**テーパ**で、それを**はめるめねじ**は**平行ねじ**となります。**テーパねじ**は気密を持たせるため、接合するときに**シールテープ**等を巻いてから締付けます。**平行めねじ**と**テーパねじ**用の**平行めねじ**は公差の範囲が違いますので使用する場合は注意が必要です。また、**ねじ切り**をする場合もそれぞれの規格の**タップ**が存在しますので要注意です。現在、**管用ねじ**の規格（呼び）は市場において、旧JISと新JISが混在していて、いまだに旧JISの呼びをされている場合もありますので不慣れな方は混乱の原因になります。

ご意見、ご不明点等ございましたら下記までお願いいたします。